

## 4種混合ワクチン「テトラビック皮下注シリンジ」の一部ロット回収に伴う抗体検査・追加接種について

- 対象となるワクチンは一般財団法人阪大微生物病研究会（以下、当会）が製造販売している4種混合ワクチンの一部のロットの製品です。
- このワクチンには1型・2型・3型の3種類のポリオウイルスに対する有効成分が含まれていますが、その中の3型ポリオに対する有効成分の量が、有効期限内に規定の量を下回ったことから回収を行っています。
- しかしながら、今回回収している製品と同等の有効成分量を持つワクチンを使用した場合でも、十分なポリオウイルス（3型）に対する抗体を獲得することが臨床試験において確認されています。
- また、安全性に影響があったという情報はありません。

上記を踏まえた上でも、製品の有効性に不安を感じられるようでしたら、当会の費用負担により抗体検査の実施が可能です。

また、抗体検査および追加接種のためにかかった交通費(※)も当会で負担いたします。ご希望の場合は当会問合せ窓口（0120-280-980）までご連絡ください。

※通院に要した、公共交通機関の運賃及びお車で有料駐車場をご利用した際の駐車場料金

### 〈抗体検査を受けられる際の留意点〉

- 抗体検査を受けられる際は2mL程度採血が必要となります。
- 採血は医療機関で行い、結果も医療機関に届きます。結果をお知らせするまでに約1ヵ月かかることをご了承ください。
- 抗体検査の費用は無料です。
- 4種混合ワクチンの定期接種が途中のお子様は、4回接種後の抗体測定をお勧めします。

### 〈4回接種後をお勧めする理由〉

- 検査結果のご報告までに約1ヵ月かかります。その間、次のワクチン接種を待った場合、お子様の定期接種スケジュールが乱れ、百日咳など他の感染症に対するリスクに繋がるおそれがあります。
- 基礎免疫4回の途中で抗体価を測定すると、追加接種が必要なかどうかの解釈が難しくなります。

### 〈追加接種を受けられる際の留意点〉

- 抗体検査の結果、医師によりポリオの追加接種が必要と判断された場合には、当会の費用負担により追加接種が可能です。
- 追加で接種するワクチンは、不活化ポリオワクチンです（ポリオに対する免疫を確保するため）。
- 今回の追加接種が定期接種となる場合があります。お医者様にご相談ください。

（一般財団法人微生物病研究会通知抜粋）

自主回収対象のワクチン

製造番号		製造年月日	有効期限
4K23	4K23A	2017/03/09	2019/06/08
	4K23B	2017/03/10	2019/06/09
	4K23C	2017/03/11	2019/06/10
4K24	4K24A	2017/05/10	2019/08/09
	4K24B	2017/05/11	2019/08/10
	4K24C	2017/05/12	2019/08/11